

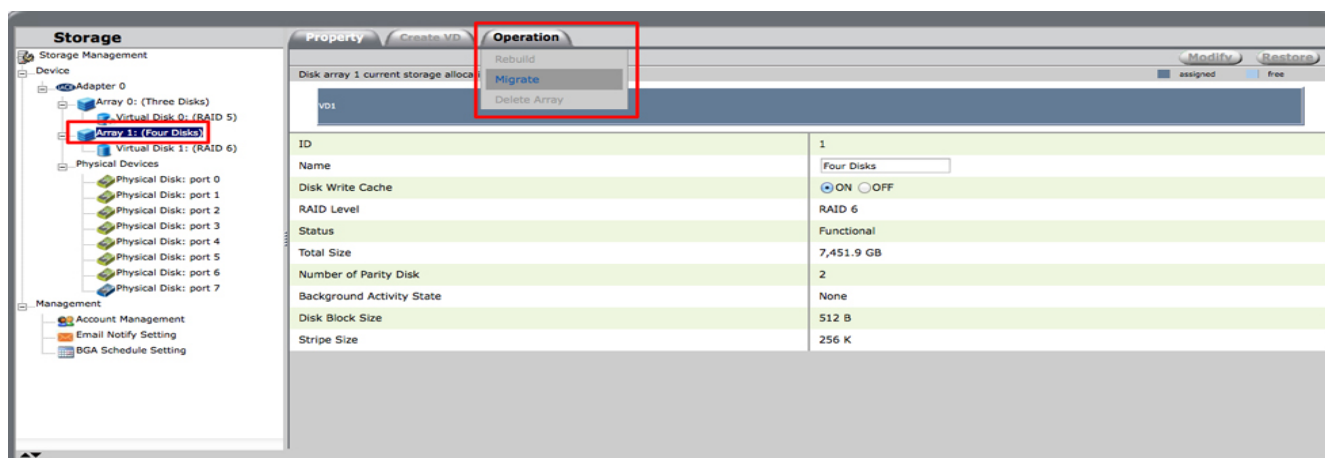
アレイと仮想ディスクの管理

LaCie RAID Manager に含まれている多くの管理機能は、次のような目的に役立ちます。

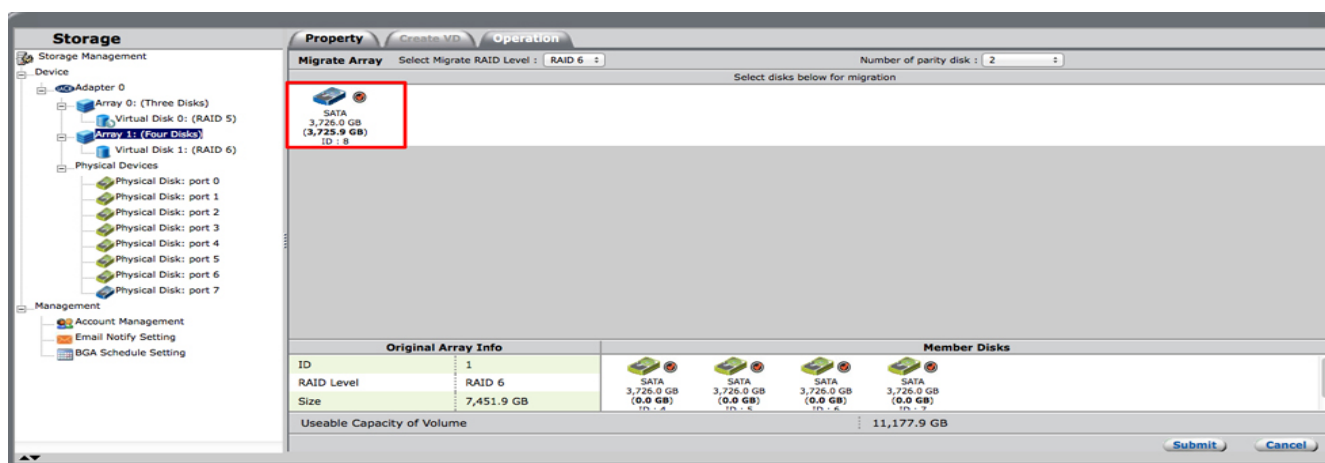
- アレイにディスク容量を追加する。
- RAID を移行する。
- 筐体の状況について最新情報を受け取る。
- パフォーマンスを向上する。

アレイのディスク容量の拡張

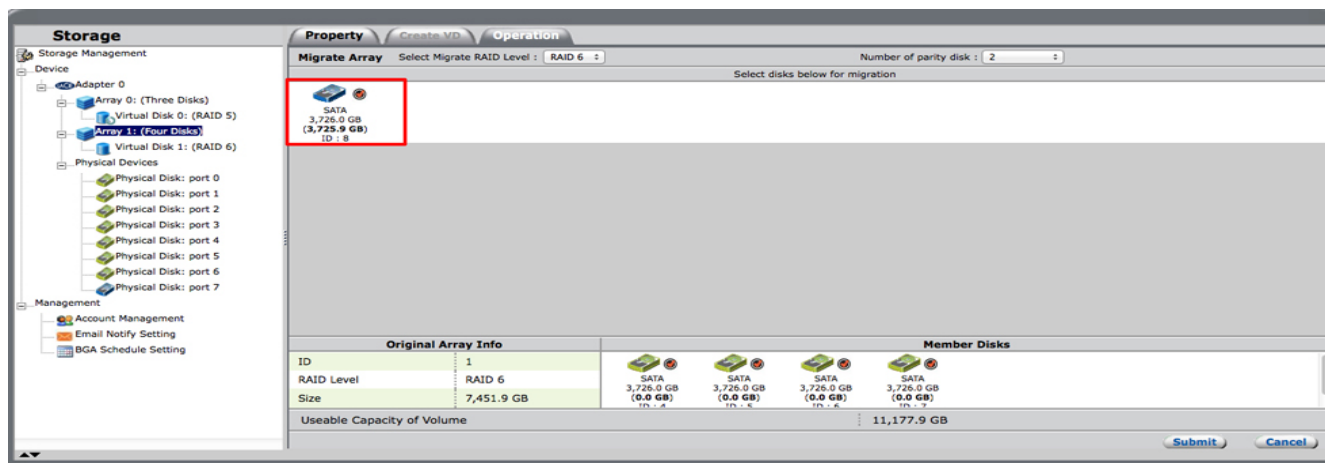
1. [ストレージ] ペインでアレイを選択し、[動作] タブに移動します。



2. [移行] を選択します。
3. アレイに追加できる、1 つ以上の利用可能なディスクをクリックします。 選択されたディスクの横にチェックマークが表示されます。



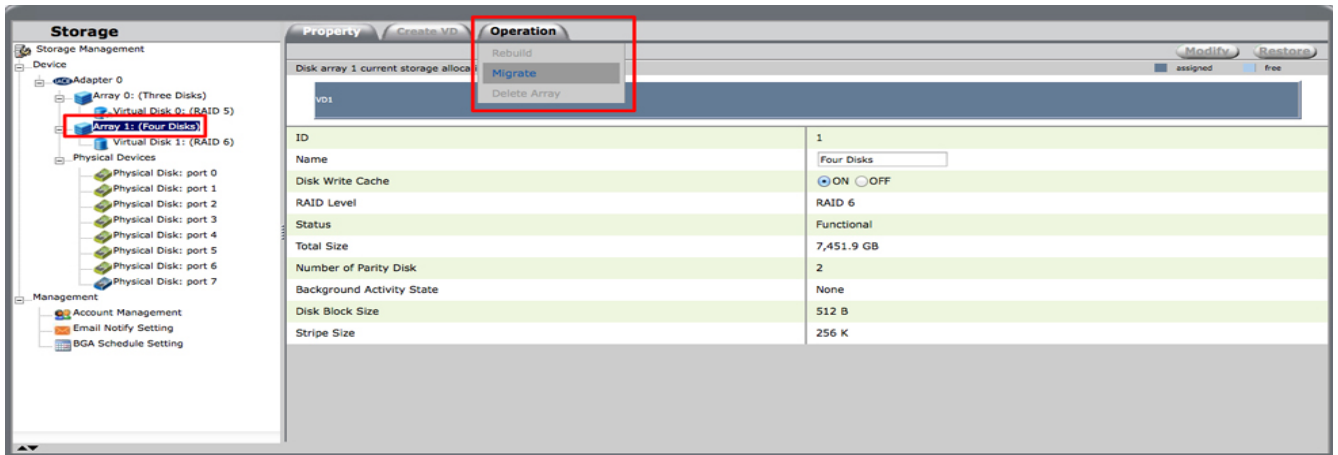
4. [送信] を選択します。
5. [プロパティ] タブのステータスバーに、拡張の進行状況が表示されます。



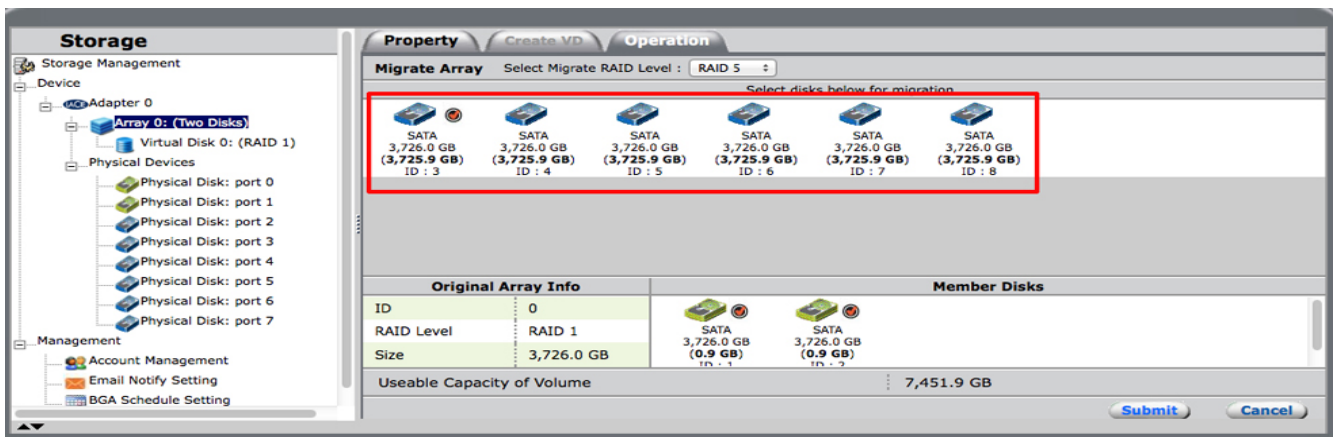
レベルの高い RAID への移行

LaCie のプロフェッショナル用 DAS で利用可能な RAID レベルの詳細については、[LaCie RAID Manager のストレージ管理について](#)を参照してください。以下の手順を実行する前に、RAID レベルとその必要条件を確認してください。

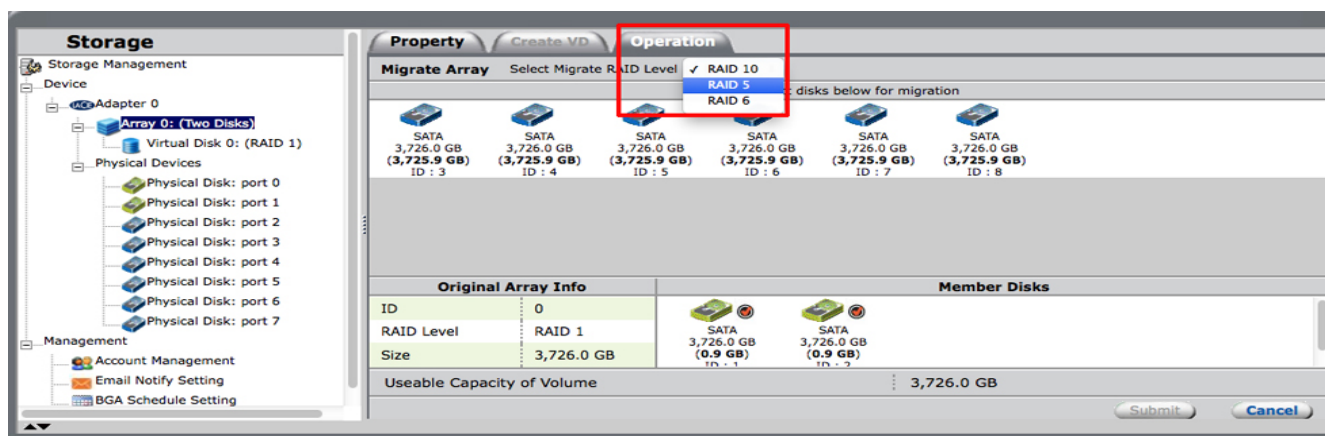
1. [ストレージ] ペインでアレイを選択し、[動作] タブに移動します。



2. [移行] を選択します。
3. 必要なら、アレイに追加する、1 つ以上の利用可能なハード ドライブをクリックします。たとえば、RAID 1 から RAID 5 へ移行するときは、最低 1 つのハード ドライブを追加する必要があります。ただし、4 つのハード ドライブを持つ RAID 10 アレイから RAID 6 へ移行するときは、ハード ドライブを追加する必要はありません。



4. [RAID] プルダウン メニューをクリックし、RAID レベルを選択します。



5. [送信] を選択します。
6. [プロパティ] タブのステータス バーに、RAID 移行の進行状況が表示されます。

電子メール通知の受け取り

LaCie RAID Manager は、ユーザーの電子メール アカウントにイベント通知を送信できます。電子メール アラートを構成するには、動作中の SMTP 電子メール サーバーが存在し、そのサーバー アドレス、サーバー ポート番号、ユーザー名、パスワードを知っている必要があります。 iCloud、Gmail、Outlook、Yahoo Mail など一般的な電子メール サービスを使用できます。

アラートを送信するには、インターネットへアクセスできるコンピュータに LaCie デバイスが接続されている必要があります。

電子メール サーバー設定の構成

The screenshot shows the 'Email Notify Setting' window in the LaCie RAID Manager. The left sidebar has a tree view with 'Storage Management' expanded, and 'Email Notify Setting' selected. The main content area has the following fields:

- Server address: mail.lacie.com
- Port: 25 (with an SSL checkbox)
- Username: User
- Password: ****
- Confirm your password: ****

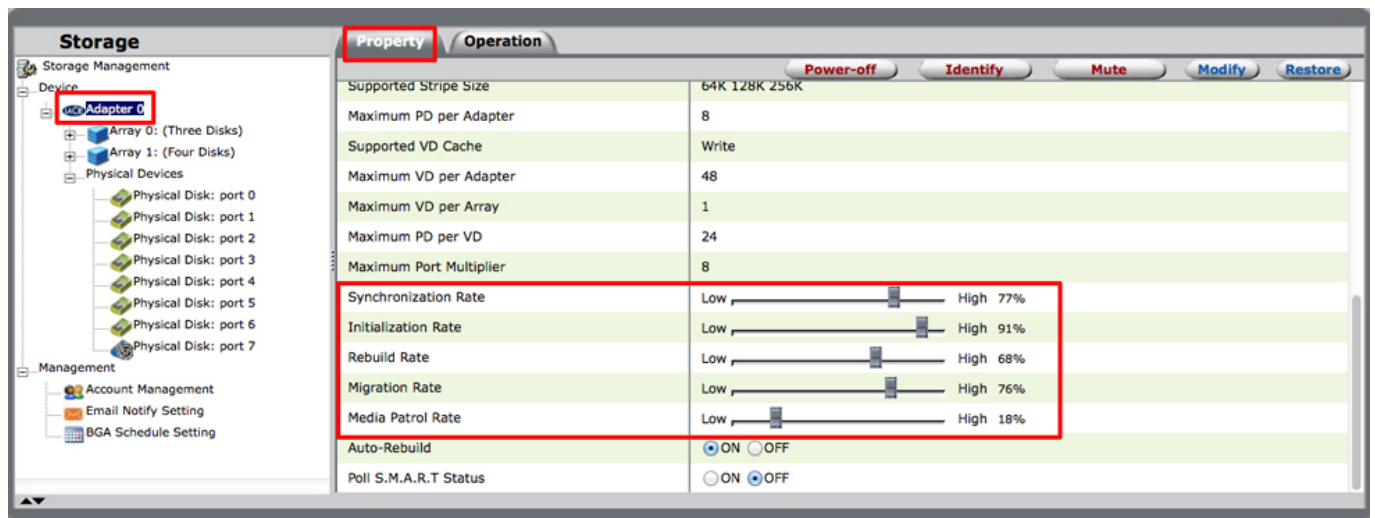
Below the fields is a note: (The items with * are required). On the right side, there is a 'Test setting' button. At the bottom right, there are 'Submit' and 'Restore' buttons, both of which are highlighted with red boxes in the image.

1. [ストレージ] ペインで、[管理] > [電子メール通知の設定] を選択します。
2. すべてのフィールドに値を入力します。
3. 設定が正しく構成されていることを確認するには、[設定のテスト] を選択します。
4. [送信] を選択して設定を保存します。

電子メール通知のパラメータの構成

1. [ストレージ] ペインで、[管理] > [アカウント管理] を選択します。
2. 電子メール アドレスと、受け取る通知の種類を入力します。通知の種類は [エラー]、[警告]、[情報] です。

パフォーマンスの向上: バックグラウンド動作率の制御



LaCie のプロフェッショナル用 DAS では、指定された制御率に基づいてバックグラウンド動作の優先度が決定されます。バックグラウンド動作が行われている間も、オペレーティングシステムは通常の動作のためデバイスを利用できます。ただし、バックグラウンド動作の制御率によっては応答速度が低下する可能性があります。

各種のバックグラウンド動作の率は、アダプタの [プロパティ] タブから変更できます。スライダを動かして率を調整し、[変更] を選択して変更を確定します。

仮想ディスク キャッシュの変更

The screenshot displays the Storage Management interface. On the left, a tree view shows the hierarchy: Storage Management > Device > Adapter 0 > Array 1: (Two Disks) > Virtual Disk 1: (RAID 1). The main panel shows the 'Property' tab for Virtual Disk 1. The 'Cache Setting' is set to 'On(Performance)', which is highlighted with a red box. Other properties include ID 1, Name RAID 1, Write Cache Status On, RAID Level RAID 1, Status Functional, Size 3,725.0 GB, Member Count 2, and Stripe Size 256 K. At the bottom, the 'Event Logs' section shows three events:

Adapter	Class	Time	Description
0	VD Event	04/30/2014 12:07	Fast initialization on Virtual Disk 1 completed
0	VD Event	04/30/2014 12:07	Fast initialization on Virtual Disk 1 started
0	VD Event	04/30/2014 12:07	Virtual Disk 1 is created

データ保護とパフォーマンスのどちらを優先すべきかは、プロジェクトによって異なります。このような変化に対応するため、仮想ディスクのキャッシュモードは[プロパティ]タブで変更できます。オプションを選択し、【変更】を選択して変更を確定します。

プロパティの参照と名前の変更

プロパティの参照: アレイ、仮想ディスク、物理ディスク

アレイ、仮想ディスク、物理ディスクのプロパティを参照するには、[ストレージ]ペインのアイテムを選択します。[プロパティ] タブに、関連するすべての詳細が表示されます。

アレイ名の変更

The screenshot shows the 'Storage Management' interface. On the left, a tree view under 'Device' shows 'Adapter 0' containing 'Array 0: (Three Disks)', 'Virtual Disk 0: (RAID 5)', and 'Array 1: (Two Disks)'. 'Array 1: (Two Disks)' is selected and highlighted with a red box. The main pane shows the 'Property' tab for this array. A table lists various properties:

ID	1
Name	Two Disks
Disk Write Cache	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
RAID Level	RAID 1
Status	Functional
Total Size	3,726.0 GB
Background Activity State	None
Disk Block Size	512 B
Stripe Size	256 K

Below the table is an 'Event Logs' section showing a list of events with columns for Adapter, Class, Time, and Description.

アレイ名は、アレイの [プロパティ] タブから変更できます。[名前] フィールドに新しい名前を入力し、[変更] を選択して変更を確定します。

仮想ディスク名の変更

The screenshot shows the 'Storage Management' interface. On the left, a tree view under 'Device' shows 'Adapter 0' containing 'Array 0: (Three Disks)', 'Virtual Disk 0: (RAID 5)', 'Array 1: (Four Disks)', and 'Virtual Disk 1: (New VD)'. 'Virtual Disk 1: (New VD)' is selected and highlighted with a red box. The main pane shows the 'Property' tab for this virtual disk. A table lists various properties:

ID	1
Name	New_VD
Cache Setting	<input checked="" type="radio"/> On(Performance) <input type="radio"/> Off(Reliable)
Write Cache Status	On
RAID Level	RAID 6
Status	Functional
Size	7,451.9 GB
Member Count	4
Stripe Size	256 K

仮想ディスク名は、仮想ディスクの [プロパティ] タブから変更できます。[名前] フィールドに新しい名前を入力し、[変更] を選択して変更を確定します。